

授業科目	教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
課題探求Ⅱ	BNNRS7E02	40102	4通	2(60)	必修
担当教員	<p>【基礎看護学】 久留島 実姫、那須 さとみ、鱒坂 由紀、井上 貴子  【開発看護論】 窪田 好恵  【地域在宅支援論】 和田 恵美子、武田 未央、内貴 千里  【老年看護学】 井上 深幸、前原 なおみ、堂本 司  【母性看護学】 千葉 陽子、林 里沙子  【小児看護学】 堀井 理司、岩佐 有子、山本 典孝  【急性期周術期看護論】 田口 豊恵、田村 葉子  【生活行動回復看護論】 岡本 杏華  【慢性期終末期看護論】 中島 優子、中森 美季、今堀 智恵子、宇多 雅  【精神看護学】 三林 聖司、高橋 康子</p> <p style="text-align: right;">(科目統括:千葉陽子)</p>				
概要	<p>研究的視点を持って看護を主体的に探求するプロセスを経験し、研究への興味を持ち、研究的態度と看護研究の意義について学ぶ。  具体的には、課題探求実習で見出した自らの研究課題についての文献検討、研究計画の立案、研究倫理審査の申請、データ収集、分析・考察、卒業論文執筆、成果発表の一連のプロセスを実際にたどり、看護研究を遂行するための基礎的能力を培う。担当教員の指導のもとに少人数の学生が集い、自主的に研究、発表、討論を行う「ゼミナール(ゼミ)形式」の授業とする。</p>				
学修目標	<p>1)看護における研究の意義を述べることができる。  2)看護研究の経験を通して一連のプロセスを実践することができる。  3)特に、自己の研究における倫理的配慮の必要性とその内容を具体的に説明できる。</p>				
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力
	科学的論理的思考力	◎	全人的人間理解		職業倫理と人権擁護 ○
	探求力と生涯学習能力	◎	ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践
学修内容			予習・復習内容		
<p>【授業計画】  研究担当教員の助言を受けて、一連の研究プロセスをたどる。</p> <p>1)研究課題の明確化  2)文献検討(文献検索と文献クリティーク)  3)研究計画の立案  4)研究倫理委員会への倫理審査申請  5)データ収集・分析・考察  6)卒業論文の執筆  7)成果の発表(発表会でのプレゼンテーション)</p> <p>*適宜、ゼミ単位で学習会、経過報告会、予演会などを行う。</p>			<p>課題探求Ⅰで扱う研究方法論を十分に学習して自己の研究に取り組むこと。</p> <p>研究プロセスをスムーズに進めるために長期的な計画を立てるとともに、毎回のゼミの前には十分な準備を行い、自主的に学んでいくこと。</p>		
使用テキスト	担当教員の助言に従う。				
参考図書	担当教員の助言に従う。				
成績評価基準	<p>1)研究のプロセス(研究に取り組む態度を含む):50%  2)卒業論文・プレゼンテーション内容:50%</p>				